

# お仕事図鑑



| 名 前 | T.M さん  
 | 学 科 | 英米学科  
 | 卒業年月 | 2019年3月  
 | 企 業 名 | 株式会社シマブンコーポレーション  
 調達部美術館室(BBプラザ美術館)  
 | 入社年数 | 7 年  
 | 出身高校 | 京都市立紫野高等学校

## 会社紹介

(株)シマブンコーポレーションは、鉄スクラップ(建物解体などで発生する鉄の廃材)を収集し、それらを国内外の製鋼メーカーに販売することを主に行う神戸の企業です。一方でCSR活動にも注力しており、創業100周年となる2009年には、地域の芸術文化振興などを目的に「BBプラザ美術館」を本社ビルの2階部分に設けました。そのため、私の仕事場であるBBプラザ美術館はシマブンの部署のひとつという位置づけです。

### ■現在の仕事内容

美術館事務所で事務や広報を中心に担当しています。普段はアルバイト従業員の業務内容の管理・改善、各種広報媒体への連絡・調整、地域連携事業への対応(トライやる・ウィークの依頼元となる学校との打ち合わせ)などデスクワークが中心ですが、時には受付スタッフとして現場に立ったり、展覧会準備の補助やイベントの対応に走り回ることもあります。小さな館ながら担当業務の幅は広く、そのどれもがやりがいにあふれるものです！

### ■社会人になって感じたこと

仕事は止めてはいけないもの、と改めて感じました。そのためには周りの人を頼ったり、上手に休んだりすることも必要です。私は社会人として「どうすれば滞りなく進められるか」を柔軟に考えられる人でありたいです！

### ■大学生生活を振り返って

人に恵まれた5年間(留学期間1年含む)だったと思っています。所属していた室内楽団の仲間・厳しくも面白いゼミの先生・留学先でできた友達など、この大学にいたからこそ出会えた人が私の世界を広げてくれました！

### ■就職活動時の印象に残った出来事

憧れの業界の企業にことごとく落ちたのを機に、自分の人生とかつてないほど真剣に向き合う時間をもったことです。自分が本当に歩みたい人生について考え抜くことで、想像もしなかった道が開けたのが印象的でした。

### ■外大生や受験生へメッセージをお願いします。

人生で起こることに無駄なものはありません。当初は失敗と思ったことや、やむを得ずとった行動が、巡り巡って想像もできない道を開いてくれることもあります。すべてを糧にする気持ちで、今を全力で生きてください！



館が主催するイベントの輪投げコーナーで、渾身のスローの数々を見守り中。



神戸を拠点に活動する美術家 WAKKUN の個展(24年12月～25年2月)の準備風景。完成直後の作品を乾かしつつ、ご本人と一緒に展示方法について確認しています。

### ～ある日のスケジュール～

9:00 出社 収蔵庫点検①	収蔵庫(美術品などの保管に特化した専用の倉庫)の温度や湿度に異常がないか、毎日朝と夕方の2回必ず点検します。
9:45 美術館 開館準備	10時の開館に向けて、受付アルバイトの方と一緒に準備。開館待ちのお客様がいらっしゃることもあるので、手際よく！
10:30 図録 英文校正	美術翻訳家の方から納品された展覧会図録(展覧会内容などを解説した書籍)の英訳原稿を校正。日英バイリンガルの図録が主流になった今、外大出身者として腕が鳴る業務です！
12:00 ランチ	できる限りお弁当を持参しますが、ビル内外の飲食店に行ったりテイクアウト弁当を利用したりというパターンがあります。
14:00 メディアへ 原稿送付	事前に学芸員の方に作成依頼していた展覧会紹介などの原稿を、美術系の雑誌やWebサイトの編集担当の方へ連絡の上で送付します。メールの誤字脱字や送付先の取り違えが絶対にならないよう気をつけて……。
15:00 社内講習 参加	美術館の母体企業の社員として、他部署の人と一緒に社員向けの講習を受講することもあります。主な内容は企業コンプライアンスや交通安全など。
16:45 閉館準備	17時の閉館に向けて、その日の売上金の集計やグッズの在庫確認を行います。鑑賞中のお客様が「急かされている」と感じることはないよう、準備はなるべく静かに。
17:00 閉館 収蔵庫点検②	閉館後の収蔵庫点検が終わったら速やかに施錠。
17:30 売上金処理	定時はこの時間ですが、やむを得ず残業することもあります。特にお金に直接かわかる業務は慎重に行い、万が一トラブルが起こったら必ずその日中に解決するようにします。
18:30 退社	帰宅後は家族や友達と連絡を取ったり、YouTubeで大好きな猫の動画を見たりして1日の疲れを癒します。笑